



団体コード:102041

4. 伊勢崎市

〒372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目410番地

TEL 0270-24-5111

FAX 0270-23-9800

市役所まで:JR両毛線伊勢崎駅からタクシーで10分。東武伊勢崎線新伊勢崎駅から徒歩10分。JR高崎線本庄駅からタクシーで20分。上越新幹線本庄早稲田駅からタクシーで25分

市長 **五十嵐 清隆**
期数 3 任期 R3.1.22
副市長 吉田 文雄
議長 新井 智 (議員任期R4.4.30)

市制施行日	平成17年1月1日	面積	139.44 km ²
H P	https://www.city.isesaki.lg.jp		
E-mail	kikaku@city.isesaki.lg.jp		
花:ツツジ、サルビア キク、スイセン	木:マツ	鳥:一	

キャッチフレーズ : 夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき

【市町村のあらまし】
 県の東南部に位置し、市の北部に一部丘陵地があるほか、ほぼ平坦地である。市の南部には利根川が流れ、その支流である広瀬川、粕川、早川などの河川や池沼がある。道路交通網では、北部を横断する北関東自動車道、国道50号、また、市の東北部を通過する国道17号(上武道路)や南部を横断する国道354号、中央部を縦断する国道462号などが整備されており、さらに、鉄道網では、JR両毛線、東武伊勢崎線が結節する交流拠点として更なる発展が期待されている。
 平成17年1月1日に、伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の1市2町1村が新設合併し、20万を超える人口を有する「伊勢崎市」が誕生し、平成19年4月1日には特例市へ移行した。

また、平成26年6月には本市境島村の国史跡「田島弥平旧宅」を構成資産とする「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録された。

【産業・経済】
 古くから織物の里として栄え、「伊勢崎銘仙」の産地、養蚕の中心地として全国に知られてきた。近年は、業務用機器、輸送用機器を中心とする工業都市へと姿を変え、特に工業団地の造成による企業誘致や、市西部地域や東部地域への大規模小売業集積などの広域的な商業核の形成、都市近郊型農業の進展等、県内有数の産業都市として着実な発展を遂げている。

【観光施設・公共施設等】
 田島弥平旧宅(世界文化遺産)、華蔵寺公園遊園地、華蔵寺公園、いせさき市民のもり公園、波志江沼環境ふれあい公園、子供のもり公園伊勢崎、ラブリバー親水公園うぬき、西部公園、あずま総合運動公園、赤堀せせらぎ公園、境ふれあいパーク、八斗島ちびっこ広場、利根川水辺プラザ公園、境赤レンガ倉庫

【名勝・旧跡】
 田島弥平旧宅(世界文化遺産・国史跡)、上野国佐位郡正倉跡、女堀、十三宝塚遺跡(以上国史跡)、華蔵寺のキンモクセイ(国天然記念物)、連取のマツ、境高校のトウカエデ(以上県天然記念物)、金井島洲と一族の墓(県史跡)、権現山遺跡、お富士山古墳、旧日光例幣使道、一ノ関古墳、鶴巻古墳(以上市史跡)、上植木廃寺、原之城遺跡(以上重要遺跡)

【文化財】
 相川考古館の埴輪(国重文)、お富士山古墳所在長持形石棺、石山観音の大鱗口(以上県重文)、千本木龍頭神舞(県重要無形民俗文化財)、黒羽根内科医院旧館「いせさき明治館」、旧時報鐘楼、旧森村家住宅(以上市重文)、小茂田家住宅、日本基督教団島村教会教会堂・島村めぐみ保育園舎(国登録有形文化財)

【伝統行事・伝統芸能】
 小泉稻荷神社大祭、稲含様(大般若経転読)、平塚赤城神社のお川入れ神事、水神宮祭(水難者供養)、千本木神社秋祭り(龍頭神舞)、秋葉神社奉納相撲、子育て鬼子母神祭り(子育て祈願)、大酉の市、倭文神社の田遊び、国定赤城神社例大祭(獅子舞)、大国神社秋祭り(獅子舞)

【祭り・イベント等】
 いせさき初市(だるま市)、いせさき七夕まつり、いせさきまつり、いせさき花火大会、いせさきイルミネーション、いせさき銘仙の日、境ふるさとまつり、赤堀夏まつり、あずま夏まつり、華蔵寺公園花まつり、赤堀花しょうぶ園まつり、あかぼり蓮園まつり、あかぼり小菊の里まつり、島村渡船フェスタ、粕川の鯉のぼり、ミスひまわりコンテスト、いせさき産業祭、いせさき燈華会、小泉コスモスまつり、農業まつり

【特産品・名物】
 伊勢崎緋(国伝統的工芸品指定)、焼き饅頭、もんじゃ焼き、おつきりこみ、下植木ねぎ、ごぼう「甘久郎」・「京香」、はくさい「十兵衛」、とうもろこし「シルキーNO19」、いちご「美麗」、トマト「ジュリア」、えだまめ「はた織りこまち」、米「ミルクィー・シェリー」、ミニトマト「CAREN」、根三つ葉「紗雪」、ナス「宵葉月」、赤ネギ「茜丸」

【国勢調査人口】

区分	H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1	
人口	男	101,019	103,210	104,234
	女	101,428	104,011	104,580
	計	202,447	207,221	208,814
世帯数	71,282	76,527	80,110	
構成比	15歳未満	15.9 %	15.4 %	14.3 %
	15～64歳	66.0 %	64.2 %	62.0 %
	65歳以上	18.1 %	20.4 %	23.8 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	107,312	83,907
女	106,316	84,209
計	213,628	168,116
世帯数	89,733 世帯	
※	人口及び世帯数は住民基本台帳(H31.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR1.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。	

【平成30年度土地利用の状況】

農地	36.3 %	5,067 ha
宅地	32.7 %	4,557 ha
山林	0.0 %	2 ha
その他	31.0 %	4,317 ha

【産業別就業者数】（H27国調）

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	3,951	35,843	58,336	102,160
構成比(%)	4.0	36.5	59.4	100.0

【普通会計予算規模】（単位:百万円）

年度	当初予算額	増減率
29	74,097	△ 0.8 %
30	77,375	4.4 %
1	76,141	△ 1.6 %

【議会議員】

条例定数：30人 現員数：29人 (R1.5.1現在)

【職員数】（H31.4.1現在）

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
925人	295人	258人	978人	2,456人

【平成30年度の主な施策・事業】（単位:百万円）

放課後児童支援員の処遇改善	20
伊勢崎市デイサービスセンターの建設	65
創業促進サポート補助金	6
境赤レンガ倉庫の開所	8
LED防犯灯の整備	33
学校給食調理場の整備	2,354
英語教育の充実	7
コミュニティバス運行事業	131

【令和元年度の主な施策・事業】（単位:百万円）

民間保育施設の整備	436
基幹相談支援体制の強化	55
都市計画マスタープランの策定	12
外国語版総合防災マップの作成	4
あずま小学校校舎の増築	150
第3子以降の学校給食費助成	20
三市共同システム等の導入	140
聖苑予約管理システムの導入	16

【特色ある施策・事業等】

まちづくり重点プログラム

- 1.安心・安全プログラム
- 2.若者夢支援プログラム
- 3.健康支援プログラム
- 4.都市の元気向上プログラム
- 5.いせさきらしき創造・発信プログラム

これらを着実に推進することにより、住みやすいまちとして本市に多くの市民が定住し続けるとともに、若者の移住を促進して定住人口の増加を図り、活力ある元気な都市を目指します。

【今後の主要課題及び目標等】

平成27年度からスタートした第2次伊勢崎市総合計画において、「夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき」を将来都市像とし、その実現に向けて、まちづくりの基本となる考え方を「まちづくりの理念」として、以下の3点を定めました。

- ・市民の暮らし最優先のまちづくり
- ・夢・希望・感動あふれるまちづくり
- ・地域の特性と資源を活用したまちづくり

【組織機構】

